

# 意見書

## 議員提出案件

今定例会には、意見書4件が議員から提出され、審議した結果、2件が可決されました。なお可決された意見書は議長名をもって関係機関へ提出いたしました。

### 可決された意見書

#### ◆「女性が輝く社会」の実現に関する意見書

(内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、女性活躍担当大臣、財務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、文部科学大臣、総務大臣あて提出)

#### ◆1クラス40人学級への後退を許さず全学年35人学級実現を求める意見書

(内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、財務大臣、文部科学大臣あて提出)

### 否決された意見書

#### ◆農業委員会、企業の農地所有、農協改革など「農業改革」に関する意見書

#### ◆消費税率10%への引き上げ中止を求める意見書

固定資産評価審査委員会の委員選任に同意

固定資産評価審査委員会の委員1人が、平成26年12月31日に任期満了となるため、地方税法第423条第3項の規定に基づき、新たに、森下一夫氏(白檀町68歳)を選任することに同意しました。

人権擁護委員の委員候補者の推薦に同意

人権擁護委員2人が、平成27年3月31日に任期満了となるため、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、引き続き、北川幸子氏(菖蒲町66歳)を、新たに、工藤英俊氏(白檀町63歳)推薦することに同意しました。

平成26年檀原市議会第1回(11月)臨時会開催

## 檀原市一般職の任期付職員採用及び給与の特例に関する条例等の一部改正などを可決

平成26年檀原市議会第1回臨時会が、11月27日に招集され、1日の会期で開催し、条例改正3件、承認3件の議案の審議を行いました。

## 条例案件

檀原市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例等の一部改正

一般職の国家公務員の給与改定方針に鑑み、本市一般職の職員の給料月額、期末手当及び勤勉手当の額の改定を行うもの。

檀原市の常勤の特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正

特別職の国家公務員の給与改定方針に鑑み、本市特別職の職員の期末手当の額の改定を行うもの。

## 議員提出案件

檀原市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正

特別職の国家公務員の期末手当の取扱い方針に鑑み、市議会議員に対し支給される期末手当の額の改定を行うもの。

## 承認

和解に関する専決処分(2件)の報告

平成26年度檀原市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)に関する専決処分の報告

## 討論

次の議案について討論が行われました。

檀原市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例等の一部改正

【反対】日本共産党

臨時国会で成立した一般職

の国家公務員の給与改定によるもので、この給与制度の総合的見直しは、一般職の国家公務員の給与を引き下げるものである。人事院の勧告は、単なる配分の見直しではなく、給与引き下げの勧告そのものである。こうした勧告を完全実施する法律は認めることができない。給与引き下げ勧告の完全実施と言えるものであるため反対する。

檀原市の常勤の特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正

【反対】日本共産党

特別職の国家公務員の給与改定によるものであり、一般職の国家公務員の給与を引き下げるものと関連するため反対する。

檀原市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正

【反対】日本共産党

特別職の国家公務員の期末手当の取り扱いに鑑み、市議会議員の期末手当の額を改定し引き上げるものである。我が党は議員報酬の引き下げを公約としており反対する。